

## 地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

|     |   |      |          |
|-----|---|------|----------|
| 団体名 | 特定非営利活動法人 さんぴいす                                   | 代表者名 | 理事長 河口 紅 |
| 事業名 | 「誰もが誰かのライフセーバーに」<br>淡路島の三市を水難死亡事故0の島づくりでつなぐプロジェクト |      |          |

### <事業実施実績>

| 年 月 日                   | 活 動 内 容   |
|-------------------------|---|
| 2019年4月<br>～<br>2020年3月 | 連携会議の設立と会議を6回開催<br>事前調整（4/26、7/25）<br>定期会議（9/20、26、1/17、20、30、3/26）<br>※1/17と3/26はネットミーティング |
| 10月15日<br>2020年2月7日     | ネットワーク会議の開催<br>淡路市と南あわじ市で各1回開催  |
| 3月20・21日                | ライフセーバー育成イベント、新型コロナウイルスの影響で中止。<br>（来年度に延期）  |

### <効果と成果>

本事業は、「誰もが誰かのライフセーバーに」をスローガンにしている。海に囲まれた淡路島にある3市（淡路市、洲本市、南あわじ市）が、水難事故死0の島づくりを目指す活動である。人命という唯一無二である尊いものを守るために、年齢や職業、立場に関係なく、それぞれが、何が出来るのか、出来ることから始めよう！という志の輪を淡路島島内に広げていく活動といえる。

ライフセーバーの育成が目的ではあるが、伝えたいのはライフセーバーの「尊い人命を救いたい」という思いである。そのために小中学生を対象とした水難事故防止教室の開催をした。また1か所でも多くのビーチが「ブルーフラッグビーチ」として認証されるように、市民と行政、観光業従事者間のネットワークと協働を進めていく計画である。

<収支決算書>

(収入)

| 項 目               | 金 額 (円) |
|-------------------|---------|
| 地域づくり活動 NPO 事業助成金 | 450,000 |
| さんぴいす事業費          | 1,635   |
| 合 計               | 451,635 |

(支出)

| 区分               | 項 目          | 金 額 (円) | 左のうち助成対<br>象金額 (円) |
|------------------|--------------|---------|--------------------|
| 直<br>接<br>経<br>費 | 人件費          | 260,000 | 260,000            |
|                  | 交通費          | 49,630  | 49,630             |
|                  | 印刷費          | 12,720  | 12,720             |
|                  | 消耗品費         | 17,690  | 17,690             |
|                  | 小 計          | 340,040 | 340,040            |
|                  | 間接経費 (一般管理費) | 111,595 | 109,960            |
|                  | 合 計          | 451,635 | 450,000            |